



事業シート(平成31年度決算)

14.福祉課 2

事業名	31120 総合相談支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		地域福祉計画			
			目	1	社会福祉総務費		根拠計画			
担当課	福祉部 福祉課	内線	2955							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・生活上の心配ごとに関する相談体制を整え、必要な助言や他機関の紹介などを行い、市民の不安を解消する。	概要	・福祉サービス総合相談支援センターの設置 ・心配ごと相談所の設置
----	--	----	-------------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
自立生活のためのプラン作成割合	25.3%	35.1%	50%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	23,807	23,476	23,824	23,774	23,724	248
特定財源						
国費 (総合相談支援事業費 3/4)	11,450	11,588	11,450	11,450	11,588	0
県費 ( )						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	900	1,000	600	600	600	△ 400
一般財源	11,457	10,888	11,774	11,724	11,536	648
個票枝番	主な事業内容					
	心配ごと相談所の設置	1,224	1,224	1,224	1,224	0
	福祉サービス総合相談支援センターの運営	21,500	21,500	21,500	21,500	0
	住居確保給付金	381	105	1,000	192	87

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		23,824
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
24,187	23,824	23,824	0	
11,709	11,350	11,350	△ 100	
	100	100	△ 500	
12,478	12,374	12,374	600	
査定額	説明			
1,224	6人・毎週水・金曜日			
21,900	一般相談、生活困窮者支援相談、障がい児者支援相談			
600				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・福祉サービス総合相談支援センター相談件数 4,736件 ・心配ごと相談件数 61件(本庁のみ)
評価等	・福祉サービス総合相談支援センターは専門資格を有する職員を配置しており、市民の不安の解消や問題の解決に大きく寄与している。 ・相談員が研修を受講し、スキルアップの強化が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	・福祉サービス総合相談支援センターの効果的な運用を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・福祉サービス総合相談支援センター相談件数 5,162件 ・心配ごと相談件数 96件(本庁のみ)
評価等	・福祉サービス総合相談支援センターは専門資格を有する職員を配置しており、市民の不安の解消や問題の解決に大きく寄与している。 ・相談員が研修を受講し、スキルアップの強化が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	・福祉サービス総合相談支援センターの効果的な運用を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

14.福祉課 2

31120



事業シート(平成31年度決算)

14.福祉課\_4

事業名	31135 社会福祉奉仕活動事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		地域福祉計画			
			目	1	社会福祉総務費		根拠計画			
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア活動への市民参加を促進することにより、地域福祉の向上を図る。</li> <li>東日本大震災被災地の子どもたちに対する支援を行うことにより、被災地復興を支援する。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア支援センター(高山市社会福祉協議会内)に対する助成</li> <li>ボランティア団体等の社会福祉団体の活動支援や、ボランティア活動にかかる損害保険料の一部助成</li> <li>東日本大震災被災地の子どもたちと高山市の子どもたちが交流を行う団体への助成</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
ボランティア団体登録者数	2,735人	2,468人	3,300人

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			増減 (b)-(a)
	最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)		
	5,800	4,190	5,800	4,025	3,800	△ 390	
特定財源							
国費 ( )							
県費 ( )							
その他 ( )							
一般財源	5,800	4,190	5,800	4,025	3,800	△ 390	
個票枝番	主な事業内容						
	社会福祉奉仕活動事業に対する助成	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	0
	東日本大震災被災地児童受入等に対する助成	2,000	390	2,000	225	0	△ 390

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		3,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)	
4,800	3,800	3,800	△ 2,000	
4,800	3,800	3,800	△ 2,000	
査定額	説明			
3,800	社会福祉奉仕活動事業補助金(ボランティアセンター)			
0	社会福祉奉仕活動事業補助金(forテルドレンプロジェクト)の終了			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア支援センターに対する助成</li> <li>東日本大震災被災地児童支援1団体への助成 受入・派遣児童数 13人</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア団体の活動により、地域福祉活動が推進されている。</li> <li>東日本大震災被災地児童等と市内児童の交流が図られている。</li> <li>広くボランティア団体が登録し支援を受けられるよう、社会福祉協議会と連携し、事業の周知を必要とする必要がある。</li> <li>東日本大震災被災地支援のあり方など事業内容を検討する必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア団体の活動を促進するため継続して実施する。</li> <li>広くボランティア団体が登録し支援を受けられるよう、社会福祉協議会と連携し、事業の周知を必要とする必要がある。</li> <li>東日本大震災被災地支援のあり方など事業内容を検討する必要がある。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア支援センターに対する助成</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア団体の活動により、地域福祉活動が推進されている。</li> <li>広くボランティア団体が登録し支援を受けられるよう、社会福祉協議会と連携し、事業の周知を必要とする必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア団体の活動を促進するため継続して実施する。</li> <li>広くボランティア団体が登録し支援を受けられるよう、社会福祉協議会と連携し、事業の周知を必要とする必要がある。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算内容を精査 forテルドレンプロジェクトの終了</li> </ul>
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおりに</li> </ul>
--------------	--

14.福祉課\_4

31135

事業シート(平成31年度決算)

14\_福祉課\_5

事業名	31140 行旅死亡人等保護援助事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画			
			目	1	社会福祉総務費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2955							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・浮浪者や行旅病人等の保護・援助	概要	・浮浪者等への交通費の支給 ・行旅病人の医療費、行旅死亡人の火葬等の費用の支給
----	------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	200	3	200	676	139	136
特定財源						
国費( )						
県費( 行旅死亡人等保護援助費 10/10 )	130	0	130	606	0	0
その他( )						
一般財源	70	3	70	70	139	136
個票枝番	主な事業内容					
	浮浪者や行旅病人等の保護・援助	200	3	200	676	139

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
200	200	200	0	0
130	130	130	0	0
70	70	70	0	0
査定額	説明			
200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・浮浪者等で交通費がないもの3名に交通費を支給した。
評価等	・浮浪者等を援護、保護することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・行旅病人及び行旅死亡人取扱法に基づき継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・浮浪者等で交通費がないもの2名に交通費を支給した。
評価等	・浮浪者等を援護、保護することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・行旅病人及び行旅死亡人取扱法に基づき継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

14\_福祉課\_5

31140

事業シート(平成31年度決算)

14.福祉課\_6

事業名	31150 戦没者追悼事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画			
			目	1	社会福祉総務費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・先の大戦での戦没者の追悼及び遺族会活動を支援することにより、平和思想の啓発・普及を図る。	概要	・戦没者追悼式の開催 ・高山市遺族会連合会に対する助成
----	---	----	--------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,934	1,817	2,000	2,000	1,894	77
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		1,934	1,817	2,000	2,000	1,894	77
個票枝番	主な事業内容						
	戦没者追悼式	934	817	1,000	1,000	894	77
	戦没者弔慰補助金	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	0

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		1,950
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,222	1,950	1,950	△ 50	
査定額	説明			
950				
1,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・戦没者追悼式の開催 参列者 470人 ・高山市遺族会連合会に対する助成
評価等	・戦没者の追悼及び遺族会活動を支援することにより、平和思想の啓発・普及が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・戦没者追悼式の開催 参列者 800人 ・高山市遺族会連合会に対する助成
評価等	・戦没者の追悼及び遺族会活動を支援することにより、平和思想の啓発・普及が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

14.福祉課 7

事業名	31170 地域福祉計画推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		地域福祉計画			
			目	1	社会福祉総務費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・円滑に社会福祉事務所を運営し、地域福祉を推進する。	概要	・高山市社会福祉事務所の運営 ・更生保護事業に対する支援 ・地域福祉計画の策定及び進捗管理
----	----------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「地域で支え合い、安心して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	53.9%	45.6%	♪

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,561	1,395	1,626	1,626	1,308	△ 87
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		1,561	1,395	1,626	1,626	1,308	△ 87
個票枝番	主な事業内容						
	地域福祉計画市民推進委員報酬	154	108	308	308	108	0
	高山地区更生保護事業協会への助成	948	948	948	948	948	0

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		1,462
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,509	1,462	1,462	△ 164	
1,509	1,462	1,462	△ 164	
査定額	説明			
154	20人			
948	高山地区更生保護事業協会補助金			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉計画市民策定推進委員会の開催 1回</li> <li>・高山保護区保護司会への補助金の助成</li> <li>・地域福祉計画の進捗管理</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉事務所の円滑な運営が図られている。</li> <li>・第3期高山市地域福祉計画に基づき、市民の福祉に関する意識の向上を啓発していくことが必要である</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4期地域福祉計画を策定し、地域福祉を推進する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉計画市民策定推進委員会の開催 1回</li> <li>・高山保護区保護司会への補助金の助成</li> <li>・地域福祉計画の進捗管理</li> <li>・第4期地域福祉計画の策定</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉事務所の円滑な運営が図られている。</li> <li>・第4期高山市地域福祉計画に基づき、多様な主体の協働による誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくりを目指していくことが必要である</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4期地域福祉計画に基づき、地域福祉を推進する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

14.福祉課 7

事業シート(平成31年度決算)

14.福祉課 8

事業名	31200 障がい者就労支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築		
			項	1	社会福祉費		根拠計画		障がい者福祉総合計画		
			目	2	障がい者福祉費						
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい者の就労につながる指導等を行う事業者を支援することにより、障がい者の自立を図る。	概要	・障がい者雇用創出事業、障がい者雇用支援事業(指定管理者)を実施し、障がい者の雇用促進を図る。 ・障がい者を雇用した事業主に対し、賞金の一部を助成し、障がい者の経済的自立を支援する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
障がい者福祉施設利用者の一般就労への移行数(年間)	25人	27人	30人

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			増減(b)-(a)
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)		
	27,000	24,388	30,000	30,000	20,722	△ 3,666	
特定財源							
国費( )							
県費( )							
その他( )							
一般財源	27,000	24,388	30,000	30,000	20,722	△ 3,666	
個票枝番	主な事業内容						
	障がい者雇用創出事業委託	11,000	9,885	11,000	11,000	9,096	△ 789
	障がい者の就労支援に対する助成	13,000	11,783	13,000	13,000	9,888	△ 1,895
◎ 1	障がい者の雇用継続に対する助成			6,000	6,000	1,738	1,738
	障がい者職親委託	3,000	2,720				△ 2,720

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		27,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
28,085	27,000	27,000	△ 3,000	
28,085	27,000	27,000	△ 3,000	
査定額	説明			
11,000				
13,000				
3,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・職親 15社 雇用者 52人 ・障がい者雇用促進事業 1社 雇用者 11人 ・障がい者雇用を行った指定管理者への助成 3社 雇用者 9人
評価等	・働く障がい者の自立につながっている。 ・障がい者の就労支援が一般就労につながるよう、関係事業者等と連携し取り組む必要がある。 ・障がい者の就労が促進されるなか、雇用の継続への支援が必要とされている。
次年度以降の考え方(担当課)	・障がい者の就労を促進するために事業を継続するとともに、障がい者職親委託については雇用継続を目的とした事業に見直し、周知と利用促進を図っていく。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・障がい者雇用を行った民間事業者へ助成 16社 雇用者 31人 ・障がい者雇用促進事業 1社 雇用者 11人 ・障がい者雇用を行った指定管理者への助成 3社 雇用者 10人
評価等	・働く障がい者の自立につながっている。 ・障がい者の就労支援が一般就労につながるよう、関係事業者等と連携し取り組む必要がある。 ・障がい者の就労が促進されるなか、雇用の継続への支援が必要とされている。
次年度以降の考え方(担当課)	・障がい者の就労を促進するために事業を継続する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり



主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	31200 障がい者就労支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部福祉課
枝番・内容	1 障がい者の雇用継続に対する助成		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	3	民生費		
					項	1	社会福祉費	内線	2082	
					目	2	障がい者福祉費	作成年月	R2.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	障がい者の就労定着及び雇用の継続を支援し、経済的自立を促進する。	概要	障がい者を雇用している事業主に対し、障がい者にかかる賃金の一部を助成する。
----	----------------------------------	----	---------------------------------------

[参考] H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

[参考] H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	6,000
主な経費	障がい者雇用にかかる賃金の一部を助成	
	対前年度増減額(当初予算)	
	6,000	
	対前年度増減額(決算)	

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・助成内容 雇用継続に関する国の助成が終了した後も、市が引き続き助成を行うもの ・対象 法定義務のない事業主 ※法定義務のある事業主(常用労働者が45.5人以上)は対象外 ・助成額 障がい者1人雇用するにあたり 5,000円/月 ・その他 職親制度(障がい者を雇用した事業主への職業訓練等に対する委託)については廃止する	
[スケジュール] ・平成31年4月から実施	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	6,000
	繰越	
	補正等	
	最終	6,000
決算額		1,738
対前年度増減額(決算)		1,738

事業実績、評価等	
[事業実績] 16社 31人 [評価等] 障がい者の安定した雇用環境の創出が図られた。また、必要な方による制度利用を促進していくため、制度の周知を図る必要がある。	
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	3,000
主な経費	障がい者雇用にかかる賃金の一部を助成	
	対前年度増減額(当初予算)	
	△ 3,000	
	対前年度増減額(決算)	

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・助成内容 雇用継続に関する国の助成が終了した後も、市が引き続き助成を行うもの ・対象 法定義務のない事業主 ※法定義務のある事業主(常用労働者が45.5人以上)は対象外 ・助成額 障がい者1人雇用するにあたり 5,000円/月	
[スケジュール] ・令和2年4月から実施	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業シート(平成31年度決算)

事業名	31215 更生医療等給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画		障がい者福祉総合計画	
			目	2	障がい者福祉費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がいの回復・軽減のための治療費を助成し、障がい者の自立を図る。	概要	・更生医療:障がい者の状況に応じた自立支援医療費の支給 ・育成医療:障がい児の状況に応じた自立支援医療費の支給
----	-----------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		42,329	37,999	42,100	41,348	38,037	38
特定財源	国費 ( 自立支援給付費(自立支援医療) 1/2 )	23,000	18,500	21,000	21,000	18,500	0
	県費 ( 自立支援給付費(自立支援医療) 1/4、県移譲事務交付金 )	11,657	9,250	10,784	10,784	9,250	0
	その他( )						
一般財源		7,672	10,249	10,316	9,564	10,287	38
個票枝番	主な事業内容						
	更生医療給付	40,228	36,319	40,000	39,248	36,948	629
	育成医療給付	1,836	1,421	2,000	2,000	990	△ 431
	手数料	100	96	100	100	99	3

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		39,900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
43,100	39,900	39,900	△ 2,200	
21,500	19,900	19,900	△ 1,100	
10,750	10,230	10,230	△ 554	
10,850	9,770	9,770	△ 546	
査定額	説明			
38,000				
1,800				
100				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・更生医療:実人数138人(うち入院27人、入院外111人) ・育成医療:実人数19人(うち入院9人、入院外10人)
評価等	・自立支援医療の給付を必要とする方の日常生活の質の向上に資するものであり、支援効果は高い。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・更生医療:実人数139人(うち入院26人、入院外113人) ・育成医療:実人数21人(うち入院9人、入院外12人)
評価等	・自立支援医療の給付を必要とする方の日常生活の質の向上に資するものであり、支援効果は高い。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	31210 身体障がい者補装具等給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画		障がい者福祉総合計画	
			目	2	障がい者福祉費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・対象者に補装具を支給することにより、職業その他日常生活の能率の向上を図る。	概要	・障がい等の状況に応じた補装具費の支給
----	--	----	---------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		23,564	23,564	22,000	22,752	22,714	△ 850
特定財源	国費 ( 自立支援給付費(補装具費) 1/2 )	11,000	9,000	11,000	11,000	9,000	0
	県費 ( 自立支援給付費(補装具費) 1/4 )	5,500	4,523	5,500	5,500	4,566	43
	その他( )						
一般財源		7,064	10,041	5,500	6,252	9,148	△ 893
個票枝番	主な事業内容						
	身体障がい者補装具等給付	23,564	23,564	22,000	22,752	22,714	△ 850

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		22,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
22,090	22,000	22,000	0	
10,730	11,000	11,000	0	
5,575	5,500	5,500	0	
5,785	5,500	5,500	0	
査定額	説明			
22,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補装具の交付 126件</li> <li>・補装具の修理 125件</li> <li>・難聴児補聴器の助成 2件</li> </ul>
評価等	・補装具の給付を必要とする方の日常生活の質の向上に資するものであり、支援効果は高い。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して実施する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補装具の交付 122件</li> <li>・補装具の修理 131件</li> <li>・難聴児補聴器の助成 2件</li> </ul>
評価等	・補装具の給付を必要とする方の日常生活の質の向上に資するものであり、支援効果は高い。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して実施する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	31220 障がい者生活支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	社会福祉費		根拠計画		障がい者福祉総合計画		
			目	2	障がい者福祉費						
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がいのある方への福祉サービス情報の提供や相談・指導訪問、手話通訳などのコミュニケーション支援などにより、日常生活や社会生活を送ることができるようにする。	概要	・障がいのある方の生活の自立と社会参加を促進するための相談支援事業及び自立のための訪問指導 ・手話通訳者の設置及び派遣などを行うコミュニケーション支援 ・発達障がい者(児)に関する相談支援 ・介助犬飼育、自動車改造、タクシー利用、ニュー福祉機器の導入などに係る支援
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		33,321	28,786	34,721	34,721	29,846	1,060
特定財源	国費(地域生活支援事業費 1/2)	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	0
	県費(地域生活支援事業費 1/4 等)	1,750	1,325	1,750	1,750	1,446	121
	その他(福祉健康基金繰入金)	810	810	1,770	1,770	1,769	959
一般財源		28,761	24,651	29,201	29,201	24,631	△ 20
個票枝番	主な事業内容						
	身体・知的・精神障がい者、発達障がい者(児)に対する相談支援	20,390	20,381	20,490	20,490	20,453	72
	手話通訳設置、派遣	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	0
	重度障がい者タクシー利用費助成	2,000	2,004	2,000	2,000	1,646	△ 358
	人工透析療養者通院費助成	500	62	500	500	265	203
	難病療養者通院費助成	2,800	725	2,800	2,800	1,058	333
◎ 1	在宅障がい者交通費助成	300	179	1,000	1,000	543	364
◎ 2	障がい者世帯の雪下ろし等助成			500	500	0	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

		R2予算		実施計画額		32,741
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)			
32,299	32,741	32,741	△ 1,980			
420	2,000	2,000	0			
960	1,510	1,510	△ 240			
	980	980	△ 790			
30,919	28,251	28,251	△ 950			
査定額	説明					
20,590	身体障がい者相談支援(公社)、知的等(ふりすむ(慈光会))、精神(やまびこ(生仁会))					
4,000						
2,000						
400						
2,100						
700						
500						

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談支援 21,890件</li> <li>介助犬飼育 2件</li> <li>自動車購入等 2件</li> <li>タクシー利用 3,487件</li> <li>ニュー福祉機器 5件</li> <li>手話通訳・要約筆記利用実人数 12件</li> <li>人工透析療養者通院費助成 118件</li> <li>在宅障がい者交通費助成 18件</li> <li>難病療養者通院助成 59件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談から必要な支援につなぐなど、障がい者の生活上の不安を解消している。</li> <li>人工透析療養者の通院費助成については、前年よりも件数が増加しており、対象者にも浸透しており交通費の負担軽減が図られている。</li> <li>難病療養者通院助成については、保健所とも連携しながら制度の周知に努め、通院にかかる交通費等の助成を行うことで負担軽減が図られている。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>在宅で暮らす障がい者等の日常生活の自立に向けて、通所等にかかる交通助成の対象範囲の拡大、雪下ろし等に対する助成を実施する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談支援 20,944件</li> <li>介助犬飼育 2件</li> <li>自動車購入等 3件</li> <li>タクシー利用 3,047件</li> <li>ニュー福祉機器 7件</li> <li>手話通訳・要約筆記利用実人数 16件</li> <li>人工透析療養者通院費助成 645件</li> <li>在宅障がい者交通費助成 49件</li> <li>難病療養者通院助成 79件</li> <li>障がい者世帯の雪下ろし等助成 0件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談から必要な支援につなぐなど、障がい者の生活上の不安を解消している。</li> <li>人工透析療養者の通院費助成については、前年よりも件数が増加しており、対象者にも浸透しており交通費の負担軽減が図られている。</li> <li>難病療養者通院助成については、保健所とも連携しながら制度の周知に努め、通院にかかる交通費等の助成を行うことで負担軽減が図られている。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続して実施する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

## 主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	31220 障がい者生活支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	会計	1	一般会計	担当課	福祉部福祉課
枝番・内容	1 在宅障がい者交通費助成		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input checked="" type="checkbox"/> H31拡充		3	民生費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	社会福祉費	内線	2082
			<input type="checkbox"/>		目	2	障がい者福祉費	作成年月	R2.8

## 事業の目的・概要(Plan)

目的	・在宅の障がい者の施設等への通所にかかる負担を軽減し、福祉の増進を図る。	概要	・在宅の障がい者の施設等への通所にかかる交通費の一部を助成する。
----	--------------------------------------	----	----------------------------------

## [参考] H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	300
	繰越	
	補正等	
	最終	300
決算額		179
対前年度増減額(決算)		61

## [参考] H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	300
主な経費	・通所・通院に伴う交通費の助成	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

## H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	1,000
	繰越	
	補正等	
	最終	1,000
決算額		543
対前年度増減額(決算)		364

## R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,000
主な経費	・通所・通院に伴う交通費の助成	
対前年度増減額(当初予算)		700

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績] ・在宅障がい者交通費助成件数 18件	
[評価] ・利用者の多くは、就労に関するものであり、障がい者の就労支援という観点からも効果のある事業である。	
次年度以降の考え方(担当課)	継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・在宅で生活する障がい者の定期的な通所・通院に要するJR・バスの定期券の購入費用の1/2を上限に助成する。 (助成額は、他の制度等により交通費の支給、割引又は助成を受けている場合は、その額を差し引いた額)  <H31～拡充> 対象の拡充: 自家用車による場合	
[スケジュール] ・平成31年4月から実施	

事業実績、評価等	
[事業実績] ・在宅障がい者交通費助成件数 49件(内自家用車利用34件)	
[評価等] ・自家用車利用を対象に加えたことにより、助成件数が大幅に増加した。 ・利用者の多くは、就労に関するものであり、障がい者の就労支援という観点からも効果のある事業である。	
次年度以降の考え方(担当課)	継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・在宅で生活する障がい者の定期的な通所・通院に要するJR・バスの定期券の購入費用の1/2を上限に助成。平成31年度より、自家用車を利用した場合も対象としている。 (助成額は、他の制度等により交通費の支給、割引又は助成を受けている場合は、その額を差し引いた額)	
[スケジュール] ・令和2年4月から実施	

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	31220 障がい者生活支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	会計	1	一般会計	担当課	福祉部福祉課
枝番・内容	2 障がい者世帯の雪下ろし等助成		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		3	民生費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	社会福祉費	内線	2082
			<input type="checkbox"/>		目	2	障がい者福祉費	作成年月	R2.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・屋根の雪下ろし等が困難な障がい者世帯に対し、雪下ろし等にかかる負担を軽減し、冬期間の安心な在宅生活を確保する。	概要	・障がい者世帯の屋根の雪下ろし等に係る経費の一部を助成する。
----	--	----	--------------------------------

[参考] H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	500
主な経費	・障がい者世帯の雪下ろし等に対する助成	
対前年度増減額(当初予算)		500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	500
	繰越	
	補正等	
	最終	500
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	500
主な経費	・障がい者世帯の雪下ろし等に対する助成	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・対象者 除排雪に親族等の支援が得られない障がい者世帯 ・助成額 屋根雪の除排雪に要する費用に対し下記のとおり助成 ①市民税非課税世帯 3/3 上限120千円 ②市民税年額30千円以下 2/3 上限80千円 ③市民税年額30～150千円以下 1/3 上限40千円	
[スケジュール] ・平成31年4月から実施	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業実績、評価等	
[事業実績] 0件 [評価等] 暖冬の影響によって実績はなかった。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・対象者 除排雪に親族等の支援が得られない障がい者世帯 ・助成額 屋根雪の除排雪に要する費用に対し下記のとおり助成 ①市民税非課税世帯 3/3 上限120千円 ②市民税年額30千円以下 2/3 上限80千円 ③市民税年額30～150千円以下 1/3 上限40千円	
[スケジュール] ・令和2年4月から実施	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業シート(平成31年度決算)

事業名	31225 障がい支援区分認定審査事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画		障がい者福祉総合計画	
			目	2	障がい者福祉費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がいのある方が必要な支援に応じたサービスを受けることができるようにする。	概要	・認定審査委員が障がい支援区分等の審査及び判定を行う。
----	--	----	-----------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		2,560	2,269	2,560	2,560	2,239	△ 30
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(障がい支援区分認定審査事業(白川村))	105	105	105	105	0	
一般財源		2,455	2,164	2,455	2,134	△ 30	
個票枝番	主な事業内容						
	障がい支援区分認定審査	2,560	2,269	2,560	2,239	△ 30	

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		2,560
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,643	2,560	2,560	0	
105	105	105	0	
2,538	2,455	2,455	0	
査定額	説明			
2,560				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・審査会 12回 ・障がい支援区分認定 214件
評価等	・障がい者に応じた支援区分認定を行うことにより、適切なサービスの提供に結び付いている。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・審査会 12回 ・障がい支援区分認定 214件
評価等	・障がい者に応じた支援区分認定を行うことにより、適切なサービスの提供に結び付いている。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	31230 障がい者手当給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画		障がい者福祉総合計画	
			目	2	障がい者福祉費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・知的、精神又は身体に障がいがある方に対して、障がい者福祉手当を支給することにより、自立の促進を図る。	概要	・障がいがある方の障がいの程度に応じた福祉手当の支給を行う。
----	---	----	--------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		93,164	86,941	90,164	90,164	87,962	1,021
特定財源	国費(特別障害者手当等給付費 3/4)	30,750	26,356	28,500	28,500	27,487	1,131
	県費						
	その他						
一般財源		62,414	60,585	61,664	61,664	60,475	△ 110
個票枝番	主な事業内容						
	特別障害者手当等給付費	41,000	35,296	38,000	38,000	37,240	1,944
	障がい者福祉手当給付費	52,000	51,481	52,000	52,000	50,559	△ 922

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		90,164
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
90,164	90,164	90,164	0	
28,500	28,500	28,500	0	
61,664	61,664	61,664	0	
査定額	説明			
38,000				
52,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・手当支給 障がい者福祉手当 2,727人、特別障害者手当 83人、障害児福祉手当 61人
評価等	・支給資格のある障がい者全員に手当を支給することより、経済的支援を行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・手当支給 障がい者福祉手当 2,719人、特別障害者手当 83人、障害児福祉手当 62人
評価等	・支給資格のある障がい者全員に手当を支給することより、経済的支援を行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------



事業シート(平成31年度決算)

事業名	31235 身体障がい者福祉センター運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画		障がい者福祉総合計画	
			目	2	障がい者福祉費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい者の活動の場の確保等により、社会参加の促進を図る。	概要	・身体障がい者福祉センターの運営委託(指定管理者へ委託)
----	-------------------------------	----	------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		7,250	7,250	7,390	7,390	7,384	134
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		7,250	7,250	7,390	7,390	7,384	134
個票枝番	主な事業内容						
	身体障がい者福祉センターの運営	7,250	7,250	7,390	7,390	7,384	134

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
7,449	7,520	7,520	130
7,449	7,520	7,520	130
査定額	説明		
7,520	指定管理委託料		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・施設利用者 5,227人
評価等	・障がい者の活動、情報交換の場として利用され、社会参加を促進している。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・施設利用者 4,415人
評価等	・障がい者の活動、情報交換の場として利用され、社会参加を促進している。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	31240 障がい福祉サービス給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	社会福祉費		根拠計画		障がい者福祉総合計画		
			目	2	障がい者福祉費						
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい種別に関係なく、必要なサービスを提供することにより、障がい者の自立、共生を促進する。	概要	・障がい福祉サービス事業所への給付
----	--	----	-------------------

総合計画等	主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,725,079	1,721,173	1,801,301	1,801,317	1,785,131	63,958
特定財源	国費(自立支援給付費(障がい福祉サービス等) 1/2)	861,600	794,542	899,400	899,400	841,314	46,772
	県費(自立支援給付費(障がい福祉サービス等) 1/4)	430,800	397,271	449,700	449,700	420,657	23,386
	その他(諸収入等)						
一般財源		432,679	529,360	452,201	452,217	523,160	△ 6,200
個票枝番	主な事業内容						
	居宅介護等事業給付費	145,300	145,210	113,100	113,100	102,260	△ 42,950
	短期入所事業給付費	29,600	33,027	43,700	43,700	33,825	798
	療養介護等給付費	51,800	55,627	40,100	40,100	45,647	△ 9,980
	自立訓練給付費、就労支援給付費	518,528	500,158	458,000	458,000	469,069	△ 31,089
	共同生活援助事業給付費	128,479	121,350	130,000	130,000	141,694	20,344
	生活介護等事業給付費	844,000	861,957	954,100	954,100	923,748	61,791
	自立生活援助、就労定着支援、介護保険サービス利用者負担軽減	5,500	1,428	5,500	5,500	6,223	4,795

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		1,853,801
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,894,592	1,853,801	1,853,801	52,500	
945,432	925,600	925,600	26,200	
472,716	462,800	462,800	13,100	
476,444	465,401	465,401	13,200	
査定額	説明			
98,000				
43,700				
40,100				
482,000				
170,000				
949,100				
5,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設入所支援給付 18施設 154人</li> <li>共同生活援助等給付 82人</li> <li>居宅介護等給付 225人</li> <li>障がい福祉サービス事業給付 延べ13,611人</li> <li>障がい福祉サービス利用者数 824人</li> <li>就労定着支援 13人</li> </ul>
評価等	・障がいのある方が利用するサービスに対する給付を行うことで、自立した日常生活等を営むことができ、支援効果は高い。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・継続して実施する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設入所支援給付 16施設 147人</li> <li>共同生活援助等給付 86人</li> <li>居宅介護等給付 231人</li> <li>障がい福祉サービス事業給付 延べ13,473人</li> <li>障がい福祉サービス利用者数 823人</li> <li>就労定着支援 27人</li> </ul>
評価等	・障がいのある方が利用するサービスに対する給付を行うことで、自立した日常生活等を営むことができ、支援効果は高い。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・継続して実施する。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	31245 地域生活支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	社会福祉費	根拠計画	障がい者福祉総合計画				
			目	2	障がい者福祉費						
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がいのある方が、その有する能力や適性に応じた自立した日常生活または社会生活を営むことができるようにする。	概要	・障がいのある方の障がいの状況、ニーズ等に応じたサービスに対する給付
----	--	----	------------------------------------

総合計画等	主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	59,325	56,864	59,550	59,534	55,871	△ 993	
特定財源	国費 ( 地域生活支援事業費 1/2 )	26,860	15,240	26,960	26,960	14,194	△ 1,046
	県費 ( 地域生活支援事業費 1/4 )	13,430	7,620	13,480	13,480	7,054	△ 566
	その他( )						
一般財源	19,035	34,004	19,110	19,094	34,623	619	
個票枝番	主な事業内容						
	地域活動支援センター機能強化	11,100	11,093	11,200	11,200	11,119	26
	障がい者福祉ホーム運営	2,500	2,469	2,500	2,500	2,402	△ 67
	障がい者移動支援・障がい者居宅生活支援相互利用・身体障がい者訪問入浴・日中一時支援	12,000	11,023	12,200	12,200	10,979	△ 44
	障がい者自動車改造費助成・障がい者運転免許取得費助成	1,100	1,392	1,100	1,100	900	△ 492
	日常生活用具給付	30,000	28,677	30,000	30,000	28,901	224
	手話通訳者等養成	1,230	1,326	1,230	1,230	895	△ 431

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		59,850
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
59,766	59,850	59,850	300	
26,097	27,110	27,110	150	
13,048	13,555	13,555	75	
20,621	19,185	19,185	75	
査定額	説明			
11,200				
2,500				
12,500				
1,100				
30,000				
1,230				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動支援センター(やまびこ)相談利用者 延3,330人</li> <li>・福祉ホームむらやま利用者 延73人</li> <li>・移動支援利用者 延208人</li> <li>・日中一時支援利用者 延313人</li> <li>・相互利用 延16人</li> <li>・訪問入浴 延56人</li> <li>・手話奉仕委員養成講座 33人</li> <li>・手話通訳者養成講座 9人</li> <li>・自動車改造 5人</li> <li>・日常生活用具 2,720人 ・リフトバス利用 1,587人</li> <li>・自動車免許取得助成 9人 ・成年後見 2人</li> </ul>
評価等	・様々なサービスの提供により障がいのある方の生活向上につながるなど支援効果は高い。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H30完了</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了予定</li> </ul>

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動支援センター(やまびこ)相談利用者 延3,721人</li> <li>・福祉ホームむらやま利用者 延75人</li> <li>・移動支援利用者 延215人</li> <li>・日中一時支援利用者 延340人</li> <li>・相互利用 延24人</li> <li>・訪問入浴 延73人</li> <li>・手話奉仕委員養成講座 41人</li> <li>・手話通訳者養成講座 4人</li> <li>・自動車改造 3人</li> <li>・日常生活用具 2,701人 ・リフトバス利用 1,268人</li> <li>・自動車免許取得助成 6人 ・成年後見 1人</li> </ul>
評価等	・様々なサービスの提供により障がいのある方の生活向上につながるなど支援効果は高い。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了</li> <li><input type="checkbox"/> R2完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	31250 安全安心快適なまちづくり事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		地域福祉計画			
			目	2	障がい者福祉費		根拠計画			
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・バリアフリー等に配慮された施設の増加や市民・事業者へのバリアフリー等に対する意識の高揚を図り、誰もが安全に安心して暮らせるまちづくりを進める。	概要	・既存の民間施設等のバリアフリー化や授乳室等を設置する改修費用の一部を助成 ・タクシー業者によるユニバーサルデザインタクシーの購入費用の一部を助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
誰にもやさしいまちづくりの認定件数(累計)	65件	70件	

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		2,225	934	2,300	2,300	1,425	491
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		2,225	934	2,300	2,300	1,425	491
個票枝番	主な事業内容						
	既存の民間施設等のバリアフリー改修等に対する助成	1,925	834	2,000	2,000	1,425	591
	ユニバーサルデザインタクシー購入に対する助成	300	100	300	300	0	△ 100

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		2,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
4,100	2,100	2,100	△ 200	
4,100	2,100	2,100	△ 200	
査定額	説明			
2,000				
100				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・既存の民間施設等のバリアフリー改修に対する助成 1件 ・ユニバーサルデザインタクシーの購入に対する助成 1件
評価等	・民間施設等のバリアフリー等に対する市民の意識は高いことから、事業は必要と考える。
次年度以降の考え方(担当課)	・ニーズに応じた事業の運用方法等の検討を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・既存の民間施設等のバリアフリー改修に対する助成 1件
評価等	・民間施設等のバリアフリー等に対する市民の意識は高いことから、事業は必要と考える。
次年度以降の考え方(担当課)	・ニーズに応じた事業の運用方法等の検討を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・施設の一層のバリアフリー化を促進するために必要な経費を計上
---------------------	--------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	31255 障がい者住宅改造成助事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画		障がい者福祉総合計画	
			目	2	障がい者福祉費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がいのある方が住み慣れた住宅で安心して健やかな生活ができるようにする。	概要	・対象となる障がいのある方の住宅を改造する費用又は、住宅に屋根融雪装置を設置する費用を助成する。
----	---------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31		(千円)	
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		2,050	1,783	2,050	2,050	305	△ 1,478
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		2,050	1,783	2,050	2,050	305	△ 1,478
個票枝番	主な事業内容						
	障がい者住宅改造に対する助成	2,000	1,750	2,000	2,000	300	△ 1,450

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		2,050
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,811	2,050	2,050	0	
2,811	2,050	2,050	0	
査定額	説明			
2,000	住宅改造、屋根融雪			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・住宅改造 4件
評価等	・民間住宅をバリアフリー改修することにより、障がい者等の生活向上につながっている。 ・障がい者への事業の周知を行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・住宅改造 1件
評価等	・民間住宅をバリアフリー改修することにより、障がい者等の生活向上につながっている。 ・障がい者への事業の周知を行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	31260 自立支援給付等利用者負担助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画		障がい者福祉総合計画	
			目	2	障がい者福祉費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい福祉サービス等に係る利用者負担について助成することにより、経済的な支援を図る。	概要	・自立支援給付と地域生活支援事業の利用者負担に対する助成
----	---	----	------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		6,508	6,508	6,400	6,400	5,434	△ 1,074
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		6,508	6,508	6,400	6,400	5,434	△ 1,074
個票枝番	主な事業内容						
	自立支援給付等利用者負担助成事業扶助費	6,508	6,508	6,400	6,400	5,434	△ 1,074

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		6,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
6,000	6,400	6,400	0	
6,000	6,400	6,400	0	
査定額	説明			
6,400				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・自己負担助成利用者 延1,960人
評価等	・自己負担助成に該当する障がいサービス利用者全てを対象として、経済的な負担軽減を図っている。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・自己負担助成利用者 延1,950人
評価等	・自己負担助成に該当する障がいサービス利用者全てを対象として、経済的な負担軽減を図っている。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	31265 障がい者施策推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費	根拠計画	障がい者福祉総合計画			
			目	2	障がい者福祉費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい者福祉施策の推進を図る。	概要	・身体障がい者施策推進協議会の開催 ・各協議会等への支援
----	------------------	----	---------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		2,384	2,295	2,075	2,075	1,843	△ 452
特定財源	国費 ( 地域生活支援事業費 1/2 等 )	180	168	180	180	248	80
	県費 ( 地域生活支援事業費 1/4 等 )	69	356	72	72	355	△ 1
	その他( )						
一般財源		2,135	1,771	1,823	1,823	1,240	△ 531
個票枝番	主な事業内容						
	身体障がい者施策推進協議会委員報酬	93	62	93	93	0	△ 62
	身体障害者福祉協会等に対する助成	1,510	1,509	1,542	1,542	1,467	△ 42

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		2,015
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,653	2,015	2,015	△ 60	
180	180	180	0	
66	75	75	3	
2,407	1,760	1,760	△ 63	
査定額	説明			
185	12人			
1,390				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・身体障がい者施策推進協議会の開催 1回 ・身体障害者福祉協会等への支援 ・高山市障がい者福祉総合計画の進捗管理
評価等	・障がいがある方の社会参加の促進等が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・身体障害者福祉協会等への支援 ・高山市障がい者福祉総合計画の進捗管理
評価等	・障がいがある方の社会参加の促進等が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	31400 福祉センター管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画		地域福祉計画	
			目	4	福祉センター費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・福祉センター(総合、きりう、荘川)を多くの市民が利用できるように管理し、地域福祉を推進する。	概要	・指定管理者による施設管理および運営
----	---	----	--------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		33,659	33,607	34,118	35,467	35,177	1,570
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( 使用料 )		26			27	1
一般財源		33,659	33,581	34,118	35,467	35,150	1,569
個票枝番	主な事業内容						
	福祉センターの管理運営	28,470	28,465	29,780	29,780	29,680	1,215

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		35,328
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
36,767	35,328	35,328	1,210	
査定額	説明			
30,860	指定管理委託料			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者による各福祉センターの維持管理 施設利用者 84,549人</li> <li>福祉センター運営委員会の開催</li> <li>きりう福祉センター給湯機取替工事</li> <li>総合福祉センター会議室用イス等備品購入</li> </ul>
評価等	・総合福祉センターは高い利用率となっており、施設が有効に活用されている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H30完了</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了予定</li> </ul>

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者による各福祉センターの維持管理 施設利用者 77,429人</li> <li>福祉センター運営委員会の開催</li> <li>きりう福祉センター給湯機取替工事</li> <li>総合福祉センター会議室用イス等備品購入</li> </ul>
評価等	・総合福祉センターは高い利用率となっており、施設が有効に活用されている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了</li> <li><input type="checkbox"/> R2完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------



事業シート(平成31年度決算)

事業名	31500 福祉医療給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		障がい者福祉総合計画、子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	5	福祉医療費					
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・重度等障がい者、子育て家庭、母子父子家庭に医療費を助成することにより経済的な負担を軽減し、生活の支援を行う。	概要	・医療機関受診時の保険診療にかかる医療費の自己負担分を助成
----	---	----	-------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
受給資格者数	16,591人	16,143人	

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		918,703	834,693	893,831	905,869	819,453	△ 15,240
特定財源	国費( )						
	県費(重度障がい者医療費 1/2 等)	335,400	297,165	332,855	332,855	301,330	4,165
	その他(雑入)		51,281			57,585	6,304
一般財源		583,303	486,247	560,976	573,014	460,538	△ 25,709
個票枝番	主な事業内容						
	子ども医療費	310,000	290,371	300,000	300,000	283,175	△ 7,196
	母子父子医療費	60,000	51,853	55,000	55,000	52,237	384
	重度障がい者医療費	510,000	454,281	510,000	509,456	443,305	△ 10,976

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		845,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
855,675	874,321	874,321	△ 19,510	
322,353	323,150	323,150	△ 9,705	
533,322	551,171	551,171	△ 9,805	
査定額	説明			
290,000				
55,000				
500,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・重度等障がい者 3,779人 ・子ども 11,108人 ・母子父子 1,704人
評価等	・重度等障がい者、子育て家庭、母子父子家庭の経済的負担軽減に効果がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・重度等障がい者 3,758人 ・子ども 10,831人 ・母子父子 1,554人
評価等	・重度等障がい者、子育て家庭、母子父子家庭の経済的負担軽減に効果がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	35100 被災者支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	5	災害救助費		地域防災計画			
			目	1	災害救助費		根拠計画			
担当課	福祉部 福祉課	内線	2955							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	被災者の生活再建を支援する。	概要	火災等の被災者に対し、罹災の程度に応じた見舞金を支給
----	----------------	----	----------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,530	2,470	2,000	2,000	400	△ 2,070
特定財源	国費 ( )						
	県費 (被災者生活・住宅再建支援事業費 2/3)		666				
	その他(福祉健康基金繰入金)	1,500	0	1,500	1,500		
一般財源		2,030	1,804	500	500	400	△ 2,070
個票枝番	主な事業内容						
	火災等被災者見舞金	2,030	1,470	500	500	400	△ 1,070
	交通・火災災害見舞金	1,500	0	1,500	1,500	0	0
	災害弔慰金等支給審査委員						
	被災者生活・住宅再建支援金	0	1,000				△ 1,000

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		1,546
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,046	1,546	1,546	△ 454	
2,000	1,000	1,000	△ 500	
46	546	546	46	
査定額	説明			
500				
1,000				
46	報酬 5人			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	被災者見舞金の支給 28件(うち火災4件、風害等24件) 被災者生活・住宅再建支援金の支給 1件
評価等	平成30年7月豪雨ほか、被災者の生活支援を図った。 被災者支援事業の執行において、一部に違法な行為があった。 不祥事が二度と起こらないよう事務の執行方法の一部見直し(前渡金の廃止、事務処理体制の強化)を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	継続して実施する。 不祥事を未然に防止する職場環境づくり、不祥事の再発防止に職員一丸となって取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	被災者見舞金の支給 4件(火災)
評価等	被災者の生活支援を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	継続して実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	災害弔慰金等支給審査委員に要する経費を計上
---------------------	-----------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに